		_,_,_		
No.	寄せられたご意見・ご提言	ご意見元	ご意見等に対する見解及び対応	所管課
1	地域住民が主体となり、率先して 行う防災・減災活動を機動的に支援 する制度を設けてみてはどうか。	審議会等	「地域連携・快適避難所運営モデル事業補助金 交付要綱」を改正し、市町村に加え、自主防災組 織や自治会等、自主的に防災活動を行う団体に ついても支援いたします。	防災人材育成センター
2	世界的な「海洋ごみ問題」解決のために、県としてどのように取組み、「海岸漂着物対策」を進めていくのか。	審議会等	海洋ごみの発生抑制対策を一層強化するため、小学生を対象とした環境学習を行い、未来の環境保全活動の担い手を育成するとともに、「海岸漂着物対策活動推進員」と協働して、海洋ごみ問題に関する普及啓発イベントを開催いたします。	環境指導課
3	殺処分される犬や猫を減らす取組 をして欲しい。	目安箱	飼い主のいない猫の不妊去勢手術の支援拡大 や、譲渡適性のある犬猫の譲渡促進の他、セン ターの活動等を動画やSNSにより分かりやすく 情報発信することで、犬猫の殺処分の削減を図り ます。	動物愛護管理センター
4	県のマイナンバーカード出張申請 サポートはもう実施しないのか。今 後も継続して実施してほしい。	電話(すだちくん コール含む)・各種 メール	令和5年度においても、マイナンバーカードの「出張申請サポート」を実施して参ります。 また、市町村と連携し、役場に行かなくても郵送でカードを受け取ることができる「出張申請受付」の実施も予定しております。	デジタルとくしま推進課
5	市町村の老人クラブの方たちが、 携帯電話会社の協力を受けて、ス マートフォン教室を開催している。こ ういった機会を増やして、誰もが易し く使えるデジタル化を進めてほしい。	審議会等	令和5年度においても、市町村や社会福祉協議会等の公的団体と連携し、デジタル活用に不慣れな高齢者や障がい者をサポートする地域密着型スマホ体験教室の開催を予定しております。	デジタルとくしま推進課
6	民間のDV被害者支援団体による 取組みを促進するため、令和5年度 も民間団体への支援を実施してほしい。	審議会等	引き続き、民間シェルターの活動基盤強化な ど、地域における民間団体の活動支援施策を実 施して参ります。	男女参画・人権課
7	ヤングケアラーへの支援を推進し てほしい。	その他業務活動内	ヤングケアラーを早期発見・把握し、こどもに寄り添った支援につなげるため、県や市町村、民間団体などの関係機関が連携し、「支援体制」の構築を図ります。	次世代育成・青少年課 こども未来応援室
8	県内各地で開設が進む「こども食堂」との連携にどのように取り組んでいくのか。	審議会等	「こども食堂」の全県展開に向け、開設・運営支援を行うとともに、地域で活躍できる「アドバイザー」の養成研修などの取組みを通して、「こどもの居場所づくり」を推進して参ります。	次世代育成・青少年課 こども未来応援室
9	文化振興とにぎわい創出のため、 一日も早く新ホールを整備してもら いたい。	電話(すだちくん コール含む)・各種 メール	新ホール整備においては、令和5年度の早期に 実施設計を取りまとめ、工事に着手するととも に、令和4年度中に策定する管理運営計画に基 づき、施設の設置及び管理条例の制定等を行う こととしており、誰もが親しみを持って、日常的に 集い、使いやすい施設となるよう、引き続き、新 ホールの早期開館に向けて取り組んで参ります。	文化・未来創造課
10	スポーツ大会の開催やスポーツ チームのスポーツ合宿の誘致促進 を行ってほしい。	各パブリックコメント	交流人口の拡大による地域活性化を図るため、引き続き、「徳島県スポーツコミッション」を核としたスポーツツーリズムを推進し、国内外からのスポーツ大会・合宿の誘致に向けて取り組んで参ります。	スポーツ振興課

	T		T	1
No.	寄せられたご意見・ご提言	ご意見元	ご意見等に対する見解及び対応	所管課
11	徳島県にサイクリングに行きたいが、土地勘がないのでどんなコース を回るか自分で決めたり、自分たち だけで走るのに不安がある。	その他業務活動内	本県を訪れるサイクリストの皆様に、最適なコースを案内するとともに、本県の歴史・文化・自然などを紹介できるサイクリングガイドを養成するなど、安心・安全にサイクリングを楽しんでいただけるよう取り組んで参ります。	スポーツ振興課
12	身近な人がストレスを感じており、「こころ」や「身体」に不調を感じている。どのように対応もしくは相談すればよいのか知りたい。	その他業務活動内	相談窓口を一覧にした「ひとりで悩まないでSO Sダイヤル」リーフレットやホームページ上で情報 発信するとともに、専門機関へ相談を促す動画な どを活用し普及啓発にも努めて参ります。	保健福祉政策課
13	精神障がい者の就労の場を確保 するため、支援してほしい。	その他業務活動内	精神障がい者の地域移行の推進と自立を図るため、就労継続支援事業所の施設整備の支援に努めて参ります。	健康づくり課
14	認知症に対する偏見や画一的な考え方を払拭できるような取組み、認知症であっても、工夫をすれば就労や社会参加も可能であることを啓発活動で多くの人に知っていただく必要があるのではないか。	その他業務活動内	これまでも、徳島県認知症対策普及・啓発推進月間(9月21日から10月20日)を中心に、講演会や街頭啓発キャンペーンなどに認知症の方ご自身に参加していただき、普及啓発に取り組んできました。令和5年度は、「普及啓発に意欲のある認知症の方」を新たに「とくしま希望大使(仮称)」として任命し、県主催の講演会や研修の場において、ご自身の「経験」や「思い」を発信していただくことで、県民の皆様への「認知症の理解」をさらに深めて参ります。	長寿いきがい課
15	多くの県内企業はDXに対して関心や必要性を認識しているが、「具体的な取組手法が分からない」などの理由により、本格的なDXに取り組むことができていないため、DXに対する意識醸成及び具体的な取組手法についての支援を進めてもらいたい。	その他業務活動内	県内企業におけるDXの取組を加速させるため、とくしまDX推進センターを核とした、DX推進コーディネーターによる伴走支援や、社内のDX人材を育成するためのセミナー開催により、円滑なDX導入を推進するとともに、5GやAIなどデジタル技術を活用した研究開発をしっかりと支援して参ります。	新未来産業課
16	女性の活躍の場を広げるため、個 人に対してだけではなく、企業に対 しても「リスキリング」の観点におい て何か仕掛けを入れられないか。	審議会等	令和5年度「とくしまスマートワークプロジェクト」の中で実施する「テレワーク講座」において、「キャリアアップを目指す方」を対象に、短期間で気軽に学べる講座を実施します。次世代育成支援に積極的に取り組む「はぐくみ支援企業」をはじめ、広く企業等にも広報し、企業の「リスキリング」推進においても御活用いただけるよう取り組んで参ります。	労働雇用戦略課
17	誘客キャンペーン(「#徳島あるでないで」キャンペーン)の取組の一つとして、他県に遅れることのないよう、クーポン施策を継続実施してほしい。	審議会等	本県への更なる誘客を図るため、令和5年度も 誘客キャンペーン(「#徳島あるでないで」キャン ペーン)において、クーポン施策を始めとする誘 客プロモーションに取り組んで参ります。	観光政策課
18	都市部に出没するイノシシやサル 等の野生鳥獣については、人身被 害や交通事故等を引き起こしかねな いので、対策をお願いしたい。	その他業務活動内	インターネットを活用した県民参加型の出没状況調査を実施し、データの見える化を行うことにより、捕獲強化や防護対策等に繋げて参ります。また、IoT技術を活用し、イノシシの市街地への接近を感知し、関係者に通報するシステムの実証試験を行うことにより、事故防止と捕獲効率の向上に取り組んで参ります。	鳥獣対策・ ふるさと創造課

No.	寄せられたご意見・ご提言	ご意見元	ご意見等に対する見解及び対応	所管課
19	新たなブランド養殖魚の創出や、これまで地域的に生産してきた養殖 魚の発信力強化に向けた取組を支援して欲しい。	その他業務活動内	採卵から出荷まで、すべての工程を県内で完結させる、徳島ならではの「資源循環型・養殖試験」により生産したサーモンの一種「サツキマス」について、ブランド化に向けたPRに取り組んで参ります。	水産振興課
20	環境保全型農業を進めつつ、徳島 の特色を生かした農業推進を行って ほしい。	その他業務活動内	環境に優しい生産技術を導入し、とくしま版「グリーンな栽培体系」への転換を図るため、有機質資源の活用や、栽培マニュアルの作成などの取組みを支援して参ります。	農林水産総合技術 支援センター 経営推進課
21	道路の路面の状態が悪く、区画線 も消えている箇所の改善に取り組ん で欲しい。	目安箱	「公共施設等適正管理推進事業債」や「緊急自然災害防止対策事業債」を活用し、効率的かつ計画的な道路の舗装補修などに取り組んで参ります。	道路整備課
22	道路の植樹帯などの樹木が生い 茂り、車道まで繁茂してきているの で、視認性確保のため剪定して欲し い。	電話(すだちくん コール含む)・各種 メール	安全・安心かつ快適な道路環境を確保するため、街路樹の定期的な剪定など、適切な道路の維持管理に努めて参ります。	道路整備課
23	洪水被害を未然に防ぐため、堆積 土砂の除去や立木伐採など、適切 な維持管理を実施してほしい。	その他業務活動内	定期的な河川巡視のもと、治水上支障があると 認められた箇所については、適切に対応し、「治 水機能の確保」に努めております。 さらに、近年、頻発・激甚化する豪雨災害に対 し、浸水被害の軽減を図るため、即効性の高い 「樹木伐採」や「河道掘削」を集中的に進めて参り ます。	河川整備課
24	異常気象に伴う洪水から身を守る ため、きめ細やかな情報発信をして ほしい。	その他業務活動内	住民の皆様の迅速かつ円滑な避難行動につなげるため、洪水時の水位観測に特化した「危機管理型水位計」及び、河川監視カメラなど、避難の決め手となる河川情報の充実に努め、「洪水への備え」の強化に取り組んで参ります。	河川整備課
25	異常気象に伴う豪雨等による浸水被 被害を解消するため、これまで以上に、河川改修を加速して欲しい。	その他業務活動内	河川整備などのハード対策は、「再度災害防止」の観点から、浸水被害を受けた箇所から重点的に整備を進めております。 さらに、本県の政策提言により実現した「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」や「有利な財源」を積極的に活用し、洪水を安全に流すための対策(堤防整備・河道掘削)を加速させて参ります。	河川整備課
26	河川・海岸施設の地震・津波高潮 対策を推進してほしい。	その他業務活動内	地震・津波による被害の軽減を図るため、河 川・海岸の堤防や水門等の地震・津波高潮対策 を推進して参ります。	河川整備課 運輸政策課
27	大人の防災意識の向上のためには、子供が主体となって大人を引っ張っていくような仕組みが有効的であることから、小・中・高校生に対する防災リーダーの育成に取り組む必要がある。	その他業務活動内	次世代の防災を担う人材育成が重要と認識しており、小・中・高校生を対象とした防災出前講座(まなぼうさい教室)を開催しているほか、子供が楽しく学べる防災動画の配信、GIGAスクール構想に対応した防災教育の推進などの取組みを行っております。 今後とも次世代の防災リーダー育成の推進に取り組んで参ります。	南部総合県民局

	T			
No.	寄せられたご意見・ご提言	ご意見元	ご意見等に対する見解及び対応	所管課
28	「大阪・関西万博」を好機とし、 DMVを活用した国内外からの観光 客の受入環境の整備に取り組んで ほしい。	その他業務活動内	四国の右下観光局や関係団体等と連携し、 DMVを活用した観光コンテンツの開発や国内外 からの観光客の受入環境の整備に取り組んで参 ります。	南部総合県民局
29	海部郡内で水揚げされる水産物 の認知度向上を図るための情報発 信に取り組んで欲しい。	その他業務活動内	海部郡内で水揚げされる水産物の品質の良さや料理方法、漁の様子を紹介するPR動画を作成・配信することにより、認知度向上に向けた情報発信に取り組んで参ります。	南部総合県民局
30	地域の子ども達が、将来の観光地 域づくりの中心となって携われる人 材になってほしい。	審議会等	観光分野で活躍されている方の経験を活かした 観光出前授業や課外活動の機会を増やし、将来 の観光地域づくりを担う人材の育成に取り組んで 参ります。	西部総合県民局
31	にし阿波の魅力的な素材を使った 観光コンテンツづくり、ブラッシュアッ プに取り組んほしい。	審議会等	伝統的な傾斜地農業が生み出すにし阿波ならではの食文化や風習などの魅力的な素材を活用する事業者を育成し、コンテンツづくりやブラッシュアップに取り組んで参ります。	西部総合県民局
32	世界農業遺産の発信力を高めるとともに、次世代に継承していただきたい。また、世界農業遺産をにし阿波地域の活性化に活かしてほしい。	審議会等	にし阿波の世界農業遺産を体感できる名所の 選定や、ツアー動画を作成し、発信することで関係・交流人口の拡大を図ります。 また、地域学習やシンポジウム等を通じて、地 域内の学生や住民と農業者が交流する場を設け、次世代の後継者育成や地域活性化に向けて 取り組んで参ります。	西部総合県民局
33	コロナ禍により、児童生徒一人ひとりへのICT環境の整備は進んだように思いますが、一方で課題もあるようですので、今後改善をお願いしたい。	各パブリックコメント	1人1台端末を最大限活用し、すべての児童生徒の可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進できるよう努めて参ります。	総合教育センター
34	コミュニティ・スクールの運営の進め方や実践事例について学ぶことができる研修等の機会をつくって欲しい。	審議会等	コミュニティ・スクール(CS)推進研修会を開催し、文部科学省CSマイスターによる講演や先進的な取組みをしている学校の事例発表を実施しています。 また、来年度新たに、学校や教育委員会に対して指導・助言を行う「CSアドバイザー」を設置し、コミュニティ・スクールの充実化に向けた伴走支援体制を構築して参ります。	学校教育課
35	全国的に学校での教員不足が深刻になっているが、本県での優秀な教員の確保に期待する。	その他業務活動内	教員採用審査において、来年度新たに東京試験会場を設け、関東エリアの教員を目指す受審者や都市部に多い「情報・工業」分野での民間人材の掘り起こしを行うなど、優秀な教員の人材確保に取り組んで参ります。 さらに、高校生を対象に、徳島の教員の魅力をPRする説明会を来年度新たに開催するなど、将来の教員志望者増に向けて、取り組んで参ります。	教職員課